

# 専 門 科 目

## 問題用紙

### <注意事項>

- 1) A～N群のうちから2群を選択し、選択した2群の中からそれぞれ1問について解答すること。
- 2) 選択した問題各1問につき、答案用紙1枚を使用して解答すること。
- 3) 各答案用紙の上段にある枠内に、選択した問題の群、番号および領域名を明記すること。

<例> 「体育・スポーツ経営学」の問題を選択した場合

選択した問題	群 C - 番号 1	領域名 体育・スポーツ経営学
--------	------------	----------------

- 4) 答案用紙には、受験番号を必ず記入すること。
- 5) 問題用紙、答案用紙、下書き用紙は、すべて回収するため、持ち帰らないこと。

平成28年度博士前期課程体育学専攻入学試験問題(専門科目)

**A群**

A-1 (体育・スポーツ哲学)

体育学の立場から、身体とはどのようなものとして捉えられるのか。その身体観の特徴について述べなさい。

A-2 (体育史・スポーツ人類学)

オリンピック・レガシーについて具体例をあげて説明しなさい。

A-3 (武道学)

「武」の意味について説明しなさい。

**B群**

B-1 (スポーツ社会学)

スポーツイベントがテレビメディアの重要なコンテンツになっている背景を説明しなさい。

B-2 (体育心理学)

運動の学習において用いられるフィードバックを分類し、それぞれについて説明しなさい。

**C群**

C-1 (体育・スポーツ経営学)

学校体育経営におけるマネジメント・サイクルについて述べなさい。

C-2 (スポーツ政策学)

日本における国のスポーツに関する計画行政の仕組みを説明しなさい。

C-3 (スポーツ産業学)

スポーツ用品企業が契約アスリートに期待する役割について述べなさい。

**D群**

D-1 (体育科教育学)

中学校における球技の授業でゲームを工夫する際の観点を4つあげて、具体例とともに説明しなさい。

D-2 (アダプテッド体育・スポーツ学)

スペシャルオリンピックスの特徴について述べなさい。

## E群

### E-1 (健康教育学)

ヘルスプロモーションの概念およびアプローチの方法について説明しなさい。

### E-2 (環境保健学)

大気汚染物質のうち、一酸化炭素と光化学オキシダントについて、それぞれの生体影響を述べなさい。

## F群

### F-1 (運動生理学)

骨格筋の筋線維タイプについて説明しなさい。また、運動の過負荷・除負荷により筋線維タイプはどのように変化するのか説明しなさい。

### F-2 (運動生化学)

運動時に増加する血中へのコルチゾール分泌の機構と生理作用について説明しなさい。

### F-3 (運動栄養学)

日本人の食事摂取基準 2015 年版では、推定エネルギー必要量が参考値として示され、適切なエネルギー摂取量の指標として、望ましい体格指数の範囲が同時に示されている。なぜ体格が指標となるか説明しなさい。

## G群

### G-1 (体力学)

体性感覚情報に基づく運動感覚について説明しなさい。

### G-2 (健康増進学)

健康増進策として有酸素運動とレジスタンス運動があげられるが、それぞれのプラス面とマイナス面について述べなさい。

### G-3 (体育測定評価学)

青少年における全身持久力の測定方法を 1 つあげて説明しなさい。

## H群

### H-1 (内科系スポーツ医学)

アスリートにおける全身持久性運動トレーニングおよび筋力トレーニングが左心室の形態に与える影響について述べなさい。

### H-2 (外科系スポーツ医学)

発育期の子どもに起こるスポーツ障害の特徴について、腰痛を例にあげて説明しなさい。

## I 群

### I-1 (スポーツバイオメカニクス)

身体部分慣性特性係数 (Body Segment Inertia Parameters, BSP) について説明しなさい。

### I-2 (応用解剖学)

2つ以上の関節をまたいで付着する筋 (二関節筋、多関節筋) の存在意義と作用について、具体的な筋の例をあげて説明しなさい。

## J 群

### J-1 (コーチング論・トレーニング学)

指導計画における評価サイクルについて説明しなさい。

### J-2 (スポーツ運動学)

運動指導における代行分析について具体例をあげて説明しなさい。

## K 群

### K-1 (体操コーチング論)

体操指導において運動内容を変化・発展させるための観点を3つ示し、その留意点を述べなさい。

### K-2 (体操競技コーチング論)

鉄棒における「け上がり」の技術について説明しなさい。

### K-3 (陸上競技コーチング論)

走高跳の助走において曲線助走が用いられる理由を説明しなさい。

### K-4 (水泳競技コーチング論)

プールでの逆飛び込み事故の発生要因をあげ、その防止策について述べなさい。

## L 群

### L-1 (バレーボールコーチング論)

サーブレシーブフォーメーションについて説明するとともに、その指導上の留意点を述べなさい。

### L-2 (バスケットボールコーチング論)

バスケットボール競技においてボールを保持している攻撃者の「トリプル・スレット」の構えを説明しなさい。

### L-3 (ハンドボールコーチング論)

ハンドボールにおける1次・2次速攻の狙いと指導のポイントを説明しなさい。

#### L-4（サッカーコーチング論）

クロスボールに対する守備の留意点について説明しなさい。

#### L-5（ラグビーコーチング論）

ラグビーにおけるフロント・タックルの指導を行う場合、アプローチ局面からコンタクト局面にかけて、留意すべき点について説明しなさい。

#### L-6（ラケットバットスポーツコーチング論）

野球、テニス、バドミントンの中から 1 種目選択して「素振り」の意義について述べなさい。さらに「素振り」を効果的に行う際の留意点を説明しなさい。

### M群

#### M-1（柔道コーチング論）

柔道の投技に関する指導手順の原則について説明しなさい。

#### M-2（剣道コーチング論）

掛かり稽古と打ち込み稽古の相違点をあげ、その違いを具体的に説明しなさい。

### N群

#### N-1（野外運動論）

豊かな自然環境においてキャンプを実施する際に、テント設営について考慮すべき点を説明しなさい。

#### N-2（舞踊論）

日本におけるモダンダンスの普及について述べなさい。